

若者支援のための ネットワークづくり研修会

「傷ついた心にどう寄り添うか？」
～トラウマを抱える若者の支援～



定員

会場 50名

オンライン 110名

参加無料

現代の若者の心は繊細で、虐待や暴力はもとより、人間関係でのいじめや無視、拒絶等がトラウマとなり、日常生活に支障をきたしたり、不登校やひきこもり状態になってしまうケースも多くあります。そこで、トラウマ研究の第一人者である一橋大学大学院特任教授、精神科医の宮地尚子先生から、トラウマを抱えた若者を理解する視点や支援の仕方等について、講演とグループワークを通して学びます。

宮地先生にはトラウマに関する多くの著書があり、2025年1月にはNHK教育テレビの「100分de名著」にも出演され、「心の傷を耕す」大切さについて語られています。

- 日時 **令和7年7月14日(月) 13:15～** (受付開始12:50)
- 場所 **さいたま共済会館 5階 会議室 501、502**
(JR浦和駅 西口より徒歩10分)
- 対象 **埼玉県内で若者支援に携わる機関・団体の方**
- 講師 **一橋大学大学院社会学研究科 特任教授、精神科医
宮地 尚子 氏**

講師プロフィール

宮地 尚子 氏（一橋大学大学院・特任教授）

一橋大学大学院社会学研究科 特任教授。兵庫県生まれ。1986年京都府立医科大学卒業。1993年同大学大学院修了。近畿大学医学部 衛生学教室勤務を経て、2001年より一橋大学大学院社会学研究科勤務。精神科の医師として臨床をおこないつつ、研究をつづけている。

【主要研究領域】
文化精神医学、医療人類学、トラウマとジェンダー

【著書】
『傷を愛せるか増補新版』（ちくま文庫）、『トラウマ』（岩波新書）、『ははがうまれる』（福音館書店）、『環状島＝トラウマの地政学』（みすず書房）、『傷つきのこころ学』（NHK出版）、『傷のあらい』（ちくま文庫）、その他多数

プログラム

- 13:15 開会
- 13:25 講演 ※ 講演のみオンライン併用
「傷ついた心にどう寄り添うか？」
～トラウマを抱える若者の支援～
講師
一橋大学大学院社会学研究科 特任教授
宮地 尚子 氏
- 14:40 休憩
- 14:50 グループワーク
- 16:00 情報交換（自由参加）
- 16:30 閉会

お申込方法

埼玉県若者支援協議会

検索



スマートフォンにて、左の二次元コードを読み取るか、パソコンで「埼玉県若者支援協議会」を検索し「申込方法」よりお申込み下さい。

<申込期間>

令和7年5月26日(月)

～ 令和7年7月2日(水)

※ 応募者多数の場合、抽選の上「参加決定通知」を7月4日(金)にメール送信いたします。



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」

会場図



留意事項等

- オンライン参加の場合は講演のみ参加できます。グループワーク、情報交換には参加できません。
- 都合により、プログラム内の時間が多少変更となる場合があります。

埼玉県HPでも情報発信中です！

埼玉県若者支援協議会について知りたい方は、右の二次元コードを読み取るか「埼玉県若者支援協議会」を検索してください。



関連事業の紹介

埼玉県バーチャルユースセンター

メタバース空間上に、誰でも気軽に利用できること・若者の居場所を作りました。是非御活用ください。



詳細はこちら



問合せ先

埼玉県県民生活部青少年課 企画・非行防止担当

☎ 048-830-2905

✉ saiwakanet@pref.saitama.lg.jp